



FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 第104号 (2019)

<http://www.ffiisaitama.com/>

Leicestershire club England 受入

2019年11月6日～13日



10年目で初 HC

原田 史

東北の大震災の翌年に、前年のキャンセルを乗り越えて渡航したレスターシャクラブ。7年の後に懐かしい方々がお見えになるのを楽しみにしていましたが、かつてのホストは5人のみの来日でした。もう少し早く実現していたらと惜しまれます。

レスターシャクラブの会員は11名、他クラブの方が2名、ベルギーの方1名の計14名の混成部隊は広島クラブ(福山市)から新幹線を乗り継ぎ、到着。東京駅で出迎え、東北新幹線に同乗して大宮までという珍しい体験をしました。同日、オーストラリアの2人も到着。

ウェルカムパーティー、日光バスツアー、埼玉ツアーと順調に続きました。

日曜日は完全フリーデーで、様々な取り組みがあった模様です。実はまだ把握しきれいていません。

月曜日は3回目の東京ツアーでしたが、初めて4つの班に分かれて、浅草寺の雷門で集合写真を撮った後はそれぞれのプランにそって様々な場所に散って行きました。

歌舞伎の3分間見物など、珍しい体験もあって、埼玉クラブの会員にとっても新鮮な試みとなりました。グループ分けの仕方や、スケジュールの決め方など検討の余地はありますが、これからも発展させていけるものと思います。

フェアウエルパーティーは1年ぶりの木曾路で、やはり、日本情緒など魅力で、時間が短い、マイクが使えないなど欠点はあっても、これからも使っていきたいと感じた次第。HCの力不足で、準備がぎりぎり、ご心配をおかけしましたが、幸い良い交換となりました。

日光バスツアー



何年ぶりかで FF に復帰し、いきなり日光バスツアーを担当することになりました。今回はお菓子の袋詰めなど、はじめて準備の段階から関わり、ほとんどはリーダーの浜さんにお任せとはいえ、会員の方々の苦勞がほんの少しですがわかった気がします。久しぶりのバスでのアナウンスは緊張して言葉に詰まったりで情けない思いをしましたが、車内でうなづいてくださったゲストの方々の笑顔に助けられ心強かったです。今回は好天に恵まれ、田母沢の庭園、東照宮の杉など緑がとても美しくゲストの方々にも満足いただけました。なんと多くの方が奥社の 207 段の階段をそれぞれのペースで制覇される

百名 良子

など、意欲的に散策され凄いパワーを感じました。最後の、鳴き龍ではゲストのリアクションが大きく、お連れした私たちもとっても嬉しかったです。正直、鳴き龍でこんなに喜んでもらったのは初めての気がします。今回のゲストの方々は、好奇心が旺盛で事前に案内もきちんと読んでいてくださったので、細かな説明は必要なく、ゆとりを持ってアテンドすることができました。いくつかの課題は残ったものの、全体的には皆さんに楽しんでいただけたバスツアーだったと思います。私個人としても大変貴重な経験をさせていただきました。ご同行いただいた会員の方々、一緒にお菓子の準備をした長濱さん、杉並木の説明で盛り上げてくれた村松さん、そしてまとめ役の浜さんに心より感謝致します。



初めての「さいたま・東京ツアー」

大山 芳江



入会後初めての行事である「さいたまツアー」「東京ツアー」に参加しました。

11月9日のさいたまツアーは、武道館、盆栽美術館、川越ツアーと、日本の伝統を辿る一日となりました。

弓道を見学し、実際に5人のアンバサダーが体験して、静寂の中に張り詰めた緊張感を感じてくれたように思います。盆栽美術館で日本の美を堪能した後の昼食。アンバサダーが器用にもお箸を使って食事している様子にびっくり。Grahamさんは、来日前に練習したとのこと。Cindyさんと私で生姜焼きとハンバーグを半分ずつシェアしたのも楽しい思い出です。

午後は Floさんとデイホスト数人で、ツアーを離れて川越に、時の鐘、川越まつり会館、菓子屋横丁、連馨寺を見学。稲垣さんの丁寧な説明を聞きながら、Eunice

さん、Florenceさんとともに古い町並みを歩きました。夕食のお刺身の盛り合わせに感動するお二人でした。

11日の東京ツアー。浅草寺、まるごと日本、伝法院通り、河童橋、食品サンプル作り、上野広小路と盛りだくさんの一日でした。浅草では、浅草寺はじめ歴史を感じさせる町並みで、建物のあちこちにある歴史上の人物の人形を探して散歩を楽しみました。食品サンプル作りで作ったてんぷらのおいしさだったこと！夜の上野アメ横を散策している時の Hilaryさん、まるで少女のようなはしゃぎようでした。日本の思い出をたくさんの写真に残したようです。

初めてでしたが、皆様に助けていただき本当に

楽しい経験となりました。



レスターシャからのプレゼント

秋元 清美



11月の秋晴れの中、16人のアンバサダーが埼玉クラブにやってきました。道江さんとLizさんのホームホストをしました。Lizさんは、気さくで優しい人でした。私達は、色々な話をしました。丁度ラグビーのワールドカップが終わった時だったので、ラグビーについて尋ねるとラグビーには興味がないと話してくれました。私は、にわかファンになったばかりだったので驚きました。

埼玉ツアーでは、初めて鉄道博物館に行きました。日本で最初の鉄道はイギリスからのもので車両が展示されていて、羽島さんの説明のもとでイギリスと日本の関係の深さを知りました。フリーディでは、堀切さんのお宅のホームパーティに参加させて頂き買ったばかりのヌードルメーカーでうどんを作りました。東京ツアーでは、初めて歌舞伎座に行きました。800円のチケットでミュージアムと3分間の歌舞伎を見ることが出来てとても面白かったです。皇居を訪れた時は、即位祝賀パレードがあった翌日で皆さんとその話をしながら、前日のパレードを思い出していました。

フェアウェルパーティーの後カラオケにも参加させて頂きBeatlesの歌をみんなで歌いました。Lizさんは13日夜のフライトだったので、13日川越を案内することが出来ました。それぞれの係の人達の準備のおかげで色々な経験をさせて頂き本当に素晴らしい1週間でした。

蔵の街 川越へ

川田 恵美子

UESSの大村さんのご案内で、Isobel、Roger & Charmaineさんを川越へデイホスト。

車窓から収穫の終わった田圃を眺めながら、お米の作付けは年に一度？サツマイモのお菓子を食ったことがあるけど・・・等々、日本についての知識が豊富なCharmaineさんとお喋りしているうちに、川越駅に到着。当日は、江戸時代に川越祭りで行われて

いた朝鮮通信使の仮装行列「唐人揃い」を再現したパレードがあるとかで、中央通りへ直行。朝鮮通信使の衣装を纏ったグループを先頭に、タイ、ベトナム人等のグループのパレードが既に始まっておりました。朝鮮通信使が、家康公が祀られている日光東照宮に詣でるのに、ここ川越を通ったのだとか。Isobelさんは、民族衣装が珍しいらしく、パレードに釘付け。一方Charmaineさん達は、時の鐘、街並みに興味を。蔵の街並み～菓子屋横丁を散策後、山崎美術館で川越出身の橋本雅邦画伯の素晴らしい日本画を鑑賞。展示されていた古い和菓子の木型に興味津々。



屋内の蔵、井戸、奥行きのある建築方法は、京都の町屋風？日本の伝統的な建築物と、街並みを見て頂けて良かった。時間切れで、喜多院、川越城本丸御殿等にご案内出来なくて残念。

外山さん、大村さん、ありがとうございました。お陰様で、Ambassadorの皆さんと楽しい時を共有できました。

フリーデイは箱根にー泊旅行

小林 恵美子



7年前の変わらない満面の笑顔のヒラリーに埼玉で再会出来ました。11月28日に81才になる彼女ですが、実に心身共に

若々しくて嬉しい事でした。25年間パーキンソン病のご主人を看病して2012年にFFに入会されました。日常生活は朝夕犬の散歩、家庭菜園、ガーデニング、週一回スイミングで2km泳ぎ、考古学研究会に参加のため大学に出向き、週一回友達とのランチを楽しみ、暇が出来ればタブレットで脳トレゲーム。

今回日光のツアーはとても楽しみにしていて、考古学研究会で来年の一月に日光についてプレゼンテーションをすると話してくれました。フリーデイに箱根へー泊旅

行しました。ランチは懐石料理店に行きました。「世界で一番おいしいランチを食べたとシェフに言って下さい」とサービス係に頼んでおりました。宿に着くと、始めは大浴場に入らないと固く言っておりましたが、しぶしぶ入りました。私たちのグループだけでしたので、浴槽で子供のようにはしゃぎ泳ぎ出す始末。何せ湯船につかるのが初めてですから湯あたりしないかと心配です。でもなかなか出ません。夕食後トランプ・花札を教えました。これは何度やってもヒラリーが圧勝(我々手加減一切無し)。とても気に入り、ルールをメモしてトランプと共に帰国となりました。夕食後のお楽しみはヒ・ミ・ツ。クレージーレディース5人の一泊二日の旅行でした。ヒラリー帰国2時間後のメールではso much laughs、高堂さんのアンバサダーのSheeはI will remember your performance and laugh.とありました。Sheeは「日本料理本を購入してトライしてみる」とすっかり日本料理のファンになったようです。

連携する大切さ、そして埼玉クラブのおもてなしの精神



三好 紀子

Florence Longhornさんを土壇場でホストすることになって、私がお受けできるのは2泊だけ、デイホストの牧野内さん、増田さんがつないで下さり、一小路さんがあとは全責任を持つという態勢で臨みました。4人の連携でFloさんとの時間を楽しむことができました。何よりFloさんがすべてを面白がってくださったので、助けられました。個人的には、子ども食堂に参加していただき、子どもや若いママたちとおしゃべりを積極的に楽しみ、翌朝の登校見守りも“Good morning”と声掛けしてくださいました。

Floさんはベルギー北方ブルージュ近くにお住まいです。しかし、イギリスにも自宅があり、もよりのFFクラブがレスターシャクラブ、それで2つクラブに所属していると聞きました。EUを誇りに思い、英国を大切にしているFloさんらしい選択だと思いました。日本はどうしても一度訪

れたかった国！だそうで、あんなにも行動的だったと感じ入りました。埼玉クラブは、受け入れに際し相当な時間と労力をかけてワークショップを行い、きちんとツアー計画などを詰めていき、それぞれ責任感をもって、おもてなしに徹していたと思います。ここまでやるの？と言う感じをもちましたが、どんな事態にも臨機応変に応える実力を養うためにも事前準備は大切なのでしょう。スイカ使用に細かい配慮があり、ファーレルクラブ受け入れの反省点が生きていました。ありがたい体験をさせていただきました。



第41回FFボルダー世界大会に参加して 高堂 綾

今年の世界大会は、治安が安定していない理由でプエルトリコから日本の陸上選手高地トレーニングの地、USAコロラド州ボルダーに変更になり、昨年渡航のトロント、シンシナティクラブの友人達が、ボルダーの美しい自然の賛美で参加に踏み切りました。期待していたコロラド大学への道のりは、今までのホテル開催と違って、力強い郡山さんと一緒でしたが、二人の力で探し出すのに大変な長旅になりました。それも試練のようで、自己責任となり何となくアメリカらしい気が致しました。



今年の世界大会参加者は、23か国432名の方の参加で気取らず、自由に楽しく過ごせた大会でした。

大会の前に愛媛の英語研修に参加してからの世界大会参加、すっかりリラックスの自然体です。ステイ先のホストや友人も参加で滞在生活の延長のようです。

友人、知人も増え、懐かしい友人とも再会し、世界の輪がどんどんと広がってゆきます。このような素敵なこと、皆様にも是非経験していただきたいと思います。

次回2021開催地は、台湾、高雄市です。台湾やアジアの国々の友人、他の国々の沢山の友人とも再会が出来ます。是非、ご一緒に参加致しましょう。今年のレスターシャクラブ受け入れ中に、我が家のホストを日光ツアーに送り出して、世界大会で友人になったフロリダのJoanとSteveに銀座で再会、懐かしい話で楽しいランチの時間を過ごしました。彼らは、西東



アクティビティ カヌーで川下り

京クラブに滞在中でした。忙しいけれどやめられない！こんな楽しい関係が、世界中です。健康でいることに感謝です。

FF日本大会 in 静岡 西村 介延



今年FF日本大会は、静岡クラブが主催クラブとなり静岡のグランディエール・ブケトーカイにて、10月27日(日)に約200名(内、埼玉クラブ14名)の参加を得て開催された。この日のプログラムとしては、午前中に、FFI Board/各ブロック会議/明日のFFを語ろう/FFJ運営状況のそれぞれの報告がなされた。また午後には、全体会議として、Jeremi Snook FFI会長の講演、代表者会議報告、コミュニケーションネットワーク会議報告がなされ、引き続き元県立図書館長の天野氏の講演そしてグループ討論がなされた。Jeremi 会長からは、今年の世界大会の状況や今後のFFにとってグローバルにそのプレゼンスを高める必要性などについて熱く語られた。また例年の日本大会プログラムと異なる点としては、今年より実施されてきたコミュニケーションネットワーク会議の検討結果についてFRC 蓋氏より報告がなされた。この会議では、「コアメンバー、次世代の人材およびシニアメンバーを如何に確保するか」を、クラブの枠を越えて、FF日本として検討してきて、その内容の報告と同時にFFIへの提言です。

懇親会では、木遣りの披露で賑やかに開始され、それぞれのグループで懐かしいメンバーなどと歓談し、最後に来年の開催地が熊本との発表と同時に熊本クラブからプレゼンテーションがなされた。

また私の個人的な出来事としては、大会終了後の宿泊ホテルがJeremi会長と同じで、たまたまロビーでお会いして、埼玉での日本大会の思い出や彼の息子さんの話しになり、印象に残っています。

2020年FF埼玉クラブ受入れ・渡航情報

受入	渡航	受入
グレイターシンシナティクラブ(米) 2018リターン 3月30日～4月6日  HC 西村純枝 AHC 一小路さよ子・新井恭代	グレイターキエフクラブ(ウクライナ) 5月18日～25日 15名  AC 三好紀子 AAC 高堂綾・丸山由喜雄	セントラルアイオワクラブ(米) 10月13日～19日 

2020年1月26日(日)年次総会と新年会お知らせ

総会 10:00～12:00
 新都心 with you さいたま 4F 第1セミナー室
 新年会 12:30～14:30
 ホテルブリランテF1 ル・ソレイユ・ルヴァン
 会費 2000円

2020年度会費納入のお願い

一家族 5000円+FFIフィー一人2000円
 計7000円 (二人の場合 計9000円)
 銀行名: ゆうちょ銀行
 口座記号: 10350 番号:98937351
 口座名: ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉
 代表 原田 史 *納入期限 1月31日

今後の予定

1月5日(日)	10:00	会計監査・総会資料印刷	シーノ9F 学習室1
	午後	総会資料印刷・郵送	シーノ5F 桜木公民館会議室
1月18日(土)	10:00	第1回 理事会	シーノ9F 学習室1
	13:30	第1回 Greater Kiev 渡航準備会	シーノ9F 学習室1
1月26日(日)	10:00～12:00	年次総会	With you さいたま 4F 第1セミナー室
	12:30～14:30	新年会	ル・ソレイユ・ルヴァン(ブリランテ 1F)
2月15日(土)	10:00	第2回 理事会	シーノ7F 講座室1
	13:00	第2回 Greater Cincinnati 受入準備会	シーノ9F 学習室1
	15:00	第2回 Greater Kiev 渡航準備会	シーノ9F 学習室1
2月29日(土)	13:00～16:00	ワールドフレンドシップデー(講演・バザー)	With you さいたま 4F 第3・4セミナー室
3月14日(土)	10:00	第3回 理事会	シーノ7F 講座室3
	13:00	第3回 Greater Kiev 渡航準備会	シーノ7F 講座室3
	15:00	Greater Cincinnati 受入ワークショップ	シーノ7F 講座室3
3月30日(月)～4月6日(月)		Greater Cincinnati 受入	

編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局 〒363-0026 桶川市上日出谷 138

TEL : 048-786-5598

会報編集担当 : 石橋、加藤、浜、浜島、堀切

HP 担当 : 堀切

発行日:2019年12月31日